

## マレーシアにおける油濁緊急時対応計画並びに要員訓練

マレーシア国営石油公社  
技術・環境部長  
フセイン・ラマット

### 概論

油濁緊急時対応計画の必要性  
緊急時対応策の現状  
政府 / 業界の協力  
訓練と演習  
将来の課題

.....

### 緊急時対応計画の必要性

マレーシアの地理的位置の考慮  
マラッカ海峡の交通の増加  
採掘と精製活動の増加

- “無害通航” の権利
- 交通の密度
- 交通の国際性
- 多国間の協力

## 目標

マレーシアにおける油濁緊急時対応策とその対応能力  
緊急時対応策の協力と改善

.....

## マレーシアにおける油濁対応システム

局地的対応計画

石油業界

港湾庁

PIMMAG（民間の対応協同組織）

国家油濁緊急時対応計画

地域油濁緊急時対応計画

.....

## マレーシアにおける緊急時対応計画の特色

階層対応

リスク評価にもとづくシナリオ作製

物理的な油回収の強調

政府 / 業界の対応計画の統合 政府主導

地域協力

## 国家油濁緊急時対応計画

設定 1976年

階層対応に基づくもの

適用範囲 : マラッカ海峡、南シナ海、および専管水域

国家委員会における舵取

環境省主導

国家委員会の構成

政府各省庁と PIMMAG

その他の対応計画との統合

各地域対応計画を統合

.....

## マレーシアの石油業界 (PIMMAG)

非営利会社として 1993 年に設立

マレーシアにおいて操業している石油会社の努力

専管水域を含む全マレーシア水域を包含

石油取扱量に応じた拠出金

会員の種類

正会員

準会員

現状

10 会員会社

6 正会員会社

4 準会員会社

PIMMAG 本部による管理

契約業者による三つの備蓄基地の管理

1996 年より完全な活動開始

.....

## 地域対応計画

アセアン OSRAP  
ロンボク マカッサル対応計画  
ボルネオ湾対応計画  
マラッカ / シンガポール海峡の協同油濁対策

.....

## 油濁防除訓練・演習

### 業界活動

作業員と監督者に対する年次訓練  
政府関係省庁と各油関連企業・合同訓練  
主要訓練 / 演習 (実績)  
モービル想定訓練 1995, クアラルンプール  
エッソ 油濁防除訓練, 1991, 1992, 1994, トレンガヌ  
エネルギー省 / EPMI テキサス A / M 大学等共催  
訓練コース 1981, ポートディクソン  
カルテックス 油濁防除訓練 1991, ポートクラン

.....

## 将来の課題

地域協力の強化  
ガイドラインと議定書の締結  
地域内の共同訓練  
海峡の主要航行国 / 企業よりの助力  
対応資機材の能力向上  
訓練プログラム……特に連絡関連  
マルポール 73 / 78 条約と OPRC 条約と 1990 の批准  
OPRC 条約 1990 に準拠した海運業界独自の緊急時対応計画